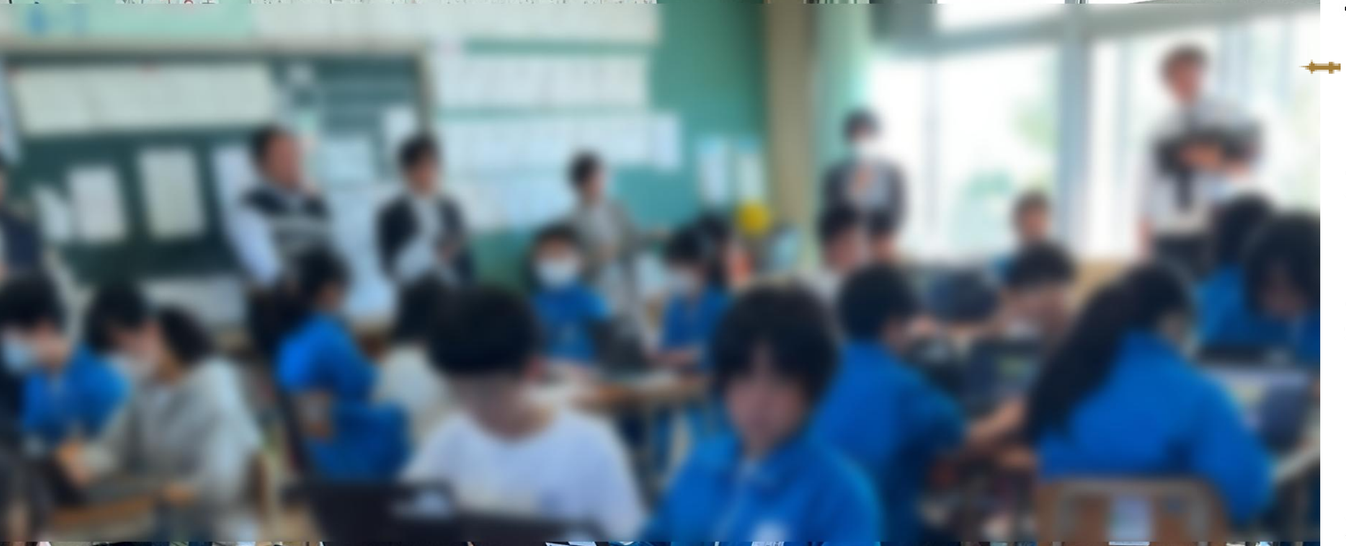






中期指導主事訪問② 6年2組・社会！

-江戸幕府の「安定」を、さまざまな立場から考える！-

11月6日(金)。続いて、3時間目は6年2組の社会科の授業です。

学習したのは「江戸幕府と政治の安定」。「江戸幕府は、どのようにして安定した世の中をつくったのだろう？」児童は、江戸幕府が行ったさまざまな政策について、大名、百姓、キリスト教徒など、それぞれの立場から考えました。

ある人にとっては「安心できる世の中」でも、別の立場から見ると、必ずしもそうとは限りません。

一人一人がワークシートや端末を活用して考えを整理し、友達と意見を交わしながら、歴史の出来事を多面的に捉えていきました。

歴史を知るだけでなく、「誰の立場から見るか」によって、物事の見え方が変わることに気付く。そんな、社会科ならではの学びの深まりが感じられる授業となりました！